

2021 年度課題図書を紹介

第 67 回青少年読書感想文全国コンクール

課題図書紹介

小学校の部 <低学年>

課題図書 書名・著者・出版社・税込価格等	児童向け紹介文	感想の視点と指導のポイント
<p>あなふさぎのジグモンタ ひさかたチャイルド とみながまい/作 1, 430円</p>	<p>クモのジグモンタの仕事は、洋服の穴を塞ぐこと。洋服に合わせた糸を用意し、見違えるような洋服に仕上げます。ある日、ベールの穴塞ぎをお姉さんからお願いされたのに、花嫁のハリネズミは使おうともしません。「自分の仕事は終わりか」と思うジグモンタでしたが。</p>	<p>ジグモンタの気持ちを考えながら、仕事の素晴らしさに気づいて欲しい本です。あたたかな絵の色遣いで、お話の世界に誘ってくれています。フクロウやハリネズミたちのやりとりをしっかりと読んでみましょう。</p>
<p>そのときがくるくる 文研出版 すずきみえ/作 1, 320円</p>	<p>ナスが嫌いなたくま。ナスを目の前にすると、苦い味がよみがえります。おじいちゃんは、「きつとそのとき(食べられる時)がくる」と言いますが、いつだろう。夏休み、たくまはおじいちゃんの畑でたくさんの野菜に出会います。ちょっと食べたナス。全部食べるのは、いつ？</p>	<p>食べたくない物がある子どもは多いでしょう。この本は、食べたくない気持ちを素直に表現しているので、共感できることがたくさんあると思います。ナスにチャレンジするたくまと一緒に読みましょう。</p>
<p>みずをくむプリンセス さ・え・ら書房 スーザン・ヴァーデ/文 1, 650円</p>	<p>ジージーはアフリカに住む女の子。朝、まだ眠い時間からお母さんと水を汲みに歩き出します。泥の混じった茶色の水を汲んで、体も足も痛くなる頃、ようやく家に帰ることができます。ジージーの一日は、水汲みだけ。ジージーの気持ちを考えながら読みましょう。</p>	<p>蛇口をひねれば、すぐ飲める水が出てくる日本。それが当たり前になっていますが、アフリカでは水は一日がかりでようやく手に入ります。水を求めて歩く人々。その大変さを伝えるジージーの心情を考えたい本です。</p>
<p>どこからきたの？おべんとう 金の星社 鈴木まもる/作・絵 1, 430円</p>	<p>お弁当に入っているおにぎりや卵焼きなどの材料は、どのように育てたのか、どこからきたのかを教えてください。また、お母さんがどんなふう料理したのかもわかります。お弁当箱やお弁当袋も、どうやってできたのかわかります。説明が絵と一緒になのでわかりやすい本。</p>	<p>よく食べる物、使っている物がどうやって作られるのかを詳細に紹介しています。親しみのある物なので、新鮮な知識に興味をもつことでしょう。これを契機に、様々な食べ物や生活用品にも関心をもって欲しいものです。</p>

藤田利江(SLPA 学校図書館実践活動研究会理事)

2021 年度課題図書を紹介

第 67 回青少年読書感想文全国コンクール

課題図書紹介

小学校の部 < 中学年 >

課題図書 書名・著者・出版社・税込価格等	児童向け紹介文	感想の視点と指導のポイント
<p>わたしたちのカメムシずかん ～やっかいものが宝ものになった話～ 福音館書店 鈴木海花／文 1, 430円</p>	<p>「カメムシ博士になりましょう」と校長先生に言われて、葛巻町のみんなはちょっと困りましたが、色々なカメムシを見つけて図鑑で調べ、廊下に貼ることにしました。カメムシの「なぜ？」についても調べました。それから、見つけたカメムシを集めた図鑑も作ったのです。</p>	<p>たいては嫌がられるカメムシについて、全校で調べ出した実話が元になった絵本。調べていくと意外なことがわかり、学校中で取り組んだ様子がわかります。カメムシの真実と子ども達の変化を読ませたい本です。</p>
<p>ゆりの木荘の子どもたち 講談社 富安陽子／作 1, 430円</p>	<p>サクラさんの歌に触発されて、ゆりの木荘の大時計が動き出し、昭和 16 年にタイムスリップ。サクラさんたちは 77 年前に戻った自分たちの姿に驚きます。過去を思い出しながら、座敷童と約束したことを思い出し、過去に戻ってしまった謎に迫る不思議で楽しい話です。</p>	<p>老人ホームの謎めいた導入から、一気に 77 年前にタイムスリップ。この展開は読み手もビックリ。その謎を探っていく過程が、児童にはわかりやすく面白いことでしょう。ちょっとした探偵になって読める楽しい本です。</p>
<p>ぼくのあいぼうはカモノハシ 徳間書店 ミヒヤエル・エングラール／作 1, 500円</p>	<p>ルフスが突然出会った、おしゃべりができるカモノハシのシドニー。二人の珍事件は次々と発生します。お母さんやお姉さんに見つからないようにしたり、パパに会いに行くために飛行機に乗り込んだり、楽しくもドキドキする二人の行動。こんなカモノハシがいたらいいな。</p>	<p>最初の出会いから空想の世界に入り込める楽しい本。ルフスがシドニーの言うことを真に受けて行動をしますが、その顛末が面白い。次々とハラハラする事件が起きます。さて、どれくらい楽しんで読めるでしょうか。</p>
<p>カラスのいいぶん ～人と生きることをえらんだ鳥～ 童心社 嶋田泰子／著 1, 320円</p>	<p>カラスを観察し、普段の様子を調べて報告しています。カラスには一年中日本にいるものと、渡り鳥がいます。カラスの違いやなぜ人の多い所にいるのか、カラスの賢さなど、実際にあった話を元に、私たちが意外と知らないことを教えてください。</p>	<p>カラスの視点から書かれている本はあまりないでしょう。具体的な話が元になっているので、楽しく興味深く読めます。人間側から考えるのではなく、様々な動物（相手）の立場で感じることも、推測したいものです。</p>

藤田利江 (SLPA 学校図書館実践活動研究会理事)

2021 年度課題図書を紹介

第 67 回青少年読書感想文全国コンクール

課題図書紹介

小学校の部 <高学年>

課題図書 書名・著者・出版社・税込価格等	児童向け紹介文	感想の視点と指導のポイント
<p>エカシの森と子馬のポンコ ポプラ社 加藤多一／作 1,760円</p>	<p>一人で自由に生きている子馬のポンコ。タネやカメムシとの会話、竜巻や地吹雪との出会い。様々な体験をしますが、森にそびえているエカシはアイヌの話をしたがり、ポンコの思いをゆったり聞いたりしてくれます。大自然の中でポンコが成長していく様子を描きます。</p>	<p>北海道の自然の中で生きるポンコ。取り巻く自然の生物たちが、ポンコに様々な話をしてくれます。ハルニレの大木、エカシはアイヌの歴史なども話してくれ、ポンコの相談役です。ポンコの成長する姿を読みましよう。</p>
<p>サンドイッチクラブ 岩波書店 長江優子／作 1,650円</p>	<p>珠子がヒカルと行動するようになったのは、砂の彫刻の審判を頼まれたことからでした。ヒカルと砂像づくりに取り組むことで、珠子は悩んだり目標を見出したりします。葉真の態度に憤りますが、その芸術性には感心します。砂像の楽しさも伝わってくるような本です。</p>	<p>接点の無かったヒカルと砂像を通して近づく珠子。強敵の葉真と戦いながら、砂像に没頭していく二人。珠子の気持ちの変化や、ヒカルの考え方など、様々な視点で読むことが出来そうです。砂像芸術にも触れたい本。</p>
<p>おいで、アラスカ！ フレーベル館 アンナ・ウォルツ／作 1,540円</p>	<p>スフェン はてんかんの発作に怯える毎日。同じクラスのパーケルは、大好きな犬のアラスカがスフェンの介助犬になっていることを知ります。父親を襲った犯人を捜すパーケルと、病魔と闘うスフェンは、アラスカを通して近づくことに。話は意外な方向に展開します。</p>	<p>てんかんの予知ができない辛さ。パーケルはアラスカが予知できることに気づき、スフェンを救います。憎み合っていた二人がどのように変わっていったのか、丁寧に読んでいくことで、病気への理解も深まるでしょう。</p>
<p>オランウータンに会いたい あかね書房 久世濃子／著 1,430円</p>	<p>オランウータンは単独行動であることや父親は子育てに参加しないことなど、意外な実態に驚くことでしょう。野生と動物園のオランウータンの様子も違う点があります。まだ研究が少ない分野。著者の久世さんが生の体験を伝えてくれています。興味を引かれる本です。</p>	<p>オランウータンとヒトやチンパンジーとの違い、野生のオランウータンを調査する様子や苦労などがよくわかります。絶滅危惧種であるオランウータンを守るにはどうしたらよいか考えたい本です。</p>

藤田利江 (SLPA 学校図書館実践活動研究会理事)